

【2次QE予測（22年4-6月期）】

前期比年率+3.0%と上方修正を予想

～ただし、日本景気の先行き不透明感は高まりつつある～

フェロー チーフエコノミスト 小玉 祐一
 経済調査部 エコノミスト 前田 和孝

1. 4-6月期実質GDP成長率（2次速報）は上方修正を予想

内閣府から9月8日に発表予定の2022年4-6月期実質GDP成長率（2次速報）は前期比+0.7%（年率換算：+3.0%）と、1次速報の同+0.5%（同+2.2%）から上方修正を予想する。

需要項目別に見ると、民間企業設備投資は、1次速報の前期比+1.4%から同+1.5%へ小幅上方修正されると予想する。本日発表された4-6月期の法人企業統計の設備投資（除くソフトウェア）は前年比+3.5%と、5四半期連続でプラスとなった。季節調整済前期比でも+2.1%と前期から伸びが加速し、1次速報時点での設備投資の需要側推計値を上回ったとみられる。公的固定資本形成は、6月の建設総合統計の結果を受け、1次速報の前期比+0.9%から同+1.1%へ上方修正されると見込む。

民間在庫投資の寄与度は、法人企業統計の原材料在庫、仕掛品在庫の結果などを反映し、1次速報の▲0.4%ポイントから▲0.2%ポイントに上方修正されると予想する。

2. 日本景気の先行き不透明感が高まる

7-9月期は、コロナ感染の再拡大に伴う外出需要の減少に加え、エネルギーや食品価格の上昇を背景とする物価高が個人消費の回復に水を差したとみられる。原燃料コストの上昇が時間差を伴いながら各種小売価格に転嫁されることを考えると、物価は今後も高止まりするとみられ、夏場以降の個人消費は失速気味の推移を余儀なくされると予想する。

また、ここへきて、4-6月期の米実質GDPが2期連続の前期比年率マイナスとなるなど、米景気の先行き不透明感が増している。FRB（米連邦準備制度理事会）のパウエル議長は、インフレ抑制を最優先課題と位置づけ、景気減速は覚悟のうえで利上げを続ける方針を明らかにしており、米景気の後退局面入りの時期が早まる可能性が否定できない。中国経済は、ゼロコロナポリシーや「共同富裕」の理念に基づいたマクロ経済運営の下、引き続き低空飛行が予想される。米中2大経済大国の低迷が続けば、日本の輸出は腰折れが避けられない。設備投資に関しては、GX（グリーン・トランスフォーメーション）、DX（デジタル・トランスフォーメーション）関連投資は引き続き底堅い需要が見込めるものの、短期的には外需に左右される傾向が強く、先行き不透明感が高まりつつある。日本の景気は、年度後半に山をつける可能性が高まってきた。

実質GDP成長率予測

(前期比：%)	21/6	21/9	21/12	22/3	22/6 (1次速報)	→予測	
						22/6 (2次速報)	寄与度
実質GDP	0.5	-0.5	1.0	0.0	0.5	0.7	-
前期比年率	1.8	-2.1	4.0	0.1	2.2	3.0	-
民間最終消費支出	0.4	-0.9	2.4	0.3	1.1	1.1	0.6
民間住宅投資	1.6	-1.8	-1.3	-1.4	-1.9	-1.9	-0.1
民間設備投資	1.2	-2.1	0.2	-0.3	1.4	1.5	0.2
政府最終消費支出	0.9	1.1	-0.3	0.4	0.5	0.5	0.1
公的固定資本形成	-2.5	-3.3	-3.7	-3.2	0.9	1.1	0.1
民間在庫品増加(寄与度)	0.2	0.1	-0.1	0.5	-0.4	-	-0.2
純輸出(寄与度)	-0.2	0.2	0.0	-0.5	0.0	-	0.0
財貨・サービスの輸出	3.0	0.0	0.6	0.9	0.9	0.9	0.2
財貨・サービスの輸入	4.4	-1.1	0.4	3.5	0.7	0.7	-0.1
内需(寄与度)	0.7	-0.7	0.9	0.5	0.5	-	0.7
名目GDP	-0.2	-0.5	0.5	0.4	0.3	0.4	-
前期比年率	-0.7	-1.9	1.9	1.5	1.1	1.8	-
GDPデフレーター(前年同期比)	-1.1	-1.1	-1.3	-0.5	-0.4	-0.4	-

(出所) 内閣府公表資料より明治安田総研作成

※本レポートは、明治安田総合研究所が情報提供資料として作成したものであり、いかなる契約の締結や解約を目的としたものではありません。掲載内容について細心の注意を払っていますが、これによりその情報に関する信頼性、正確性、完全性などについて保証するものではありません。掲載された情報を用いた結果生じた直接的、間接的トラブルや損失、損害については、一切の責任を負いません。またこれらの情報は、予告なく掲載を変更、中断、中止することがあります。

●照会先 ● 株式会社 明治安田総合研究所 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-11 TEL03-6261-6411